



附属特別支援学校 学校だより第12号 (令和7年3月19日)

附 青空いっぱい

あ 明日が楽しみな学校
い 命を大切にす学校
う うれしい自分・できる自分に会える学校
え 笑顔とあいさつで明るい学校
お おもしろい授業で学べる学校

旅立ちの春「卒業おめでとう!!」

3月11日に令和6年度卒業証書授与式を挙行了ました。天候を心配しましたが、式開始とともに春の日差しが会場に注ぎ、卒業生の門出を祝ってくれているようでした。晴れやかな表情で本校を巣立っていきました。拙文ではございますが、校長式辞を掲載します。

小学部卒業生の皆さん。

小さな体で学校までの坂道をお父さんやお母さんと一緒に歩きました。ご家族と、そして先生たちと一緒に学んだ6年間でした。「やってみよう」という気持ちが芽生え、「やればできる」という経験を通して、自分でできることが増えました。体も心も大きく成長しました。これからも「やればできる」と信じて、いろいろなことにチャレンジしてください。

中学部卒業生の皆さん。

皆さんはとても明るく元気で、何事にも真面目に取り組んでいました。運動会や文化祭で中学部のリーダーとして頑張る姿が思い出されます。大活躍でした。しかし、その一方では、大人になるための体と心の変化が始まり、大きな戸惑いと不安を抱えながら過ごしていたのではないかと思います。ご家族や先生たちの支えを受け、仲間とともに励まし合いながら中学部3年間を過ごしました。いよいよ高校生への階段を昇る日がやってきます。高校生になっても仲間との絆を深め、共に高め合ってください。

高等部卒業生の皆さん。

高等部3年間で、卒業後の進路の実現に向けて、自分の良さとは何か、仕事をするために必要なことや自分に合っている仕事は何か、働いたり生活したりする場所はどこが良いのかを深く考え、学びました。そして、進路の実現を目指して、自分自身が今持っている「最高の力」を発揮しようと臨んだ3年生での現場実習。「この仕事をやってみたい」「ここで働きたい」「ここで自分らしく生活したい」という皆さんの強い気持ちと、全力で仕事に取り組む姿勢、その人柄を、実習先の方々が見て、「この仕事を任せてみたい」「ここでぜひ働いてほしい」「自分らしく生活をしてほしい」と信じてくださいました。その結果、卒業生全員が自分で進路先を選択し、決定することができました。本当におめでとうございます。

最後まであきらめないで取り組む姿は後輩たちの手本となり、憧れとなりました。いよいよ、学校生活に別れを告げ、明日からは社会人としての歩みが始まります。これからも人に優しく感謝の気持ちを忘れずに、自分らしく人生を歩んでください。いつか8人が集い、近況を語り合えることを願っています。(校長式辞より)

業務支援室(きらりサポートステーション)

令和6年4月、長崎大学に業務支援室が開所しました。先日から大学内において、業務支援室の愛称募集が行われ、愛称が「きらりサポートステーション(きらサポ)」に決定しました。

令和7年3月現在の室員は7名で、そのうち本校卒業生は4名です。今年度卒業生1名が四月から室員として加わります。業務内容ですが、長崎大学文教キャンパス内の各部署から委託された作業に取り組まれています。令和6年度の主な業務実績は以下のとおりです。

除草作業、落ち葉掃き作業、廊下・階段清掃、講義室清掃、研究室清掃、構内掲示板清掃、トイレ清掃、窓拭き、側溝の清掃、スロープのコケ取り、メモ帳作り、シュレッダーがけ、文書の三つ折り・封筒入れ、データ入力、宛名ラベル貼り、備品清掃・整理、新入生配付資料梱包、図書館業務補助、大学周りのポイ捨てパトロール など

「きらサポ」の皆様。今後も実習等でお世話になります。なお、見学はいつでも可能とのことです。



清掃作業の様子



実習に取り組む生徒

新ホームページ公開間近!!

本校の教育活動をより多くの方々に知っていただくため、ホームページのリニューアル作業を行っています。デザイン刷新まではできませんでしたが、「必要な情報を分かりやすく発信する」をリニューアルの趣旨としています。

今年度始めたインスタグラムとともに多くの皆様に御覧いただければと思います。3月21日に公開予定です。ちなみにメインカラーは「えんじ色」になります。



一年間ありがとうございました

保護者の皆様におかれましては、今年度の教育活動推進について、御理解、御協力を賜り、心から感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。